参考

歩行者・自転車を優先するなど道路空間の使い方を変えるための実験例

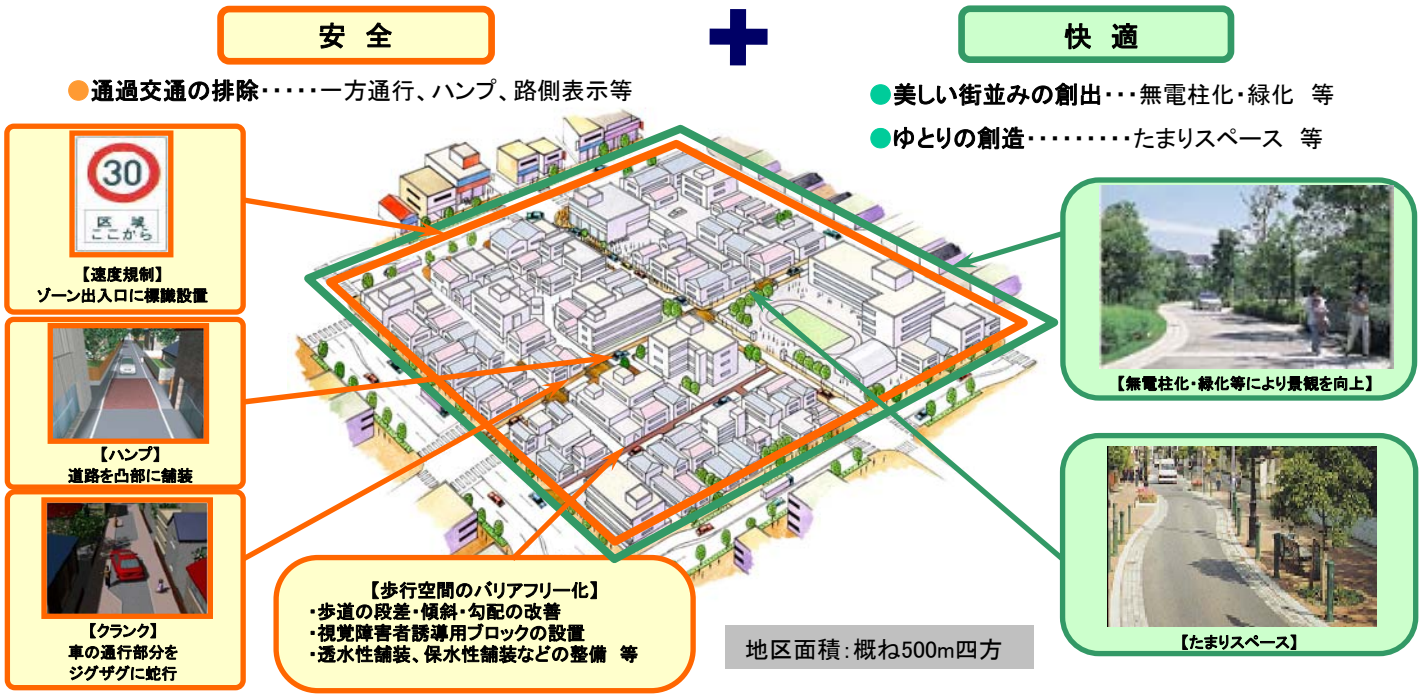
くらしのみちゾーン・トランジットモール

【施策の概要】

「くらしのみちゾーン」は、外周を幹線道路に囲まれている等のまとまりのある住区や中心市街地の街区などにおいて、警察と連携して一般車両の地区内への流入を制限して身近な道路を歩行者・自転車優先とし、併せて無電柱化や緑化等の環境整備を行って、交通安全の確保と生活環境の質の向上を図ろうとする取組みです。

「トランジットモール」は、中心市街地のメインストリート等で警察と連携して一般車両の利用を制限して、歩行者・自転車とバスや路面電車などの公共交通機関の利便性を高め、街の賑わいを創出しようとする取組みです。

「くらしのみちゾーン」: 施策イメージ図





「くらしのみちゾーン」社会実験
（千葉県鎌ヶ谷市）



「トランジットモール」社会実験
（岐阜県岐阜市）